**フェスタ実行委員会構成団体アンケート**

※回答団体数n=23（うちフェスタ参加団体17・未参加団体6）

問１　貴団体コーナーの参加人数（スタンプを押した人数）を教えてください。

資料１－３

回答団体数（n=23）

※未回答団体分については、当日の報告数字を加算

|  |
| --- |
| 計　1,830名 |

問２　貴団体がフェスタ参加者に伝えたかったことは、どのような内容ですか。

|  |
| --- |
| ・車いすを家庭内で使用することの大変さ・更に災害等で障害物があった時の絶望的な大変さ・住まいのバリアフリー、耐震性の重要性・車いすの介助方法の体験・障害者ＩＴ支援機器の普及啓発、介護をサポートするロボット（介護ロボット）の紹介と体験・災害前に知っておきたいアプリ・マッサージ治療を受ける場合は、国家資格を持った者に必ずかかること。無資格者にかかることによる医療事故が増えていること。・バリアフリー、障がいをお持ちの方の立場を知る・考えてみることを伝える・人の色覚が多様であり、情報が伝わらないことがある。対処法として、模様や形状で差をつけることがあること。・高齢者疑似体験を通じて、健康であると気づかない障壁に気づいてもらい高齢者や障害者に対する配慮することを意識してもらうこと・タクシーはセダン型だけでなく、車いす利用の方など誰もが乗車できるＵＤタクシーがあり、運賃も通常タクシーと同じであること。・車いすで福祉車の乗車体験を通じて、移動困難な方に思いをはせてもらいたい。・障害をもった人たち、子どもたちがいつもどんな気持ちでいるのか、また特性や接し方のコツを知ってもらう。 |

問３　フェスタでは、参加者に伝えたいことを伝えることができましたか。次の中からあてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ） （n=15）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　伝えることができた 13 | ２　分からない 2 | ３　伝わらなかった 0 |

【問３で「２分からない」「３伝わらなかった」とお答えの方に】

問３－２　伝えることができなかった理由は何ですか。（○はいくつでも） (n=2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　内容が難しすぎた 1 | ２　内容が簡単すぎた 0 | ３　来場者に興味がなかった 1 |
| ４　当日の対応時間が足りなかった 1 | ５　フェスタの準備時間が足りなかった 0 |
| ６　その他（ターゲットをどこに定めているか分からなかった）　1 |

問４　貴団体以外のコーナーで、よかったと思うコーナーはどれですか。次の中から３つまで選んでください。（○は３つまで） (n=23)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 車いすで体験！防災のまちづくり　　７(NPO)神奈川県障害者自立生活支援センター(NPO)横浜市まちづくりセンター(公社)かながわ住まいまちづくり協会 | ２ | 「災害とバリアフリー社会づくり」とは　横浜市立大学　　　　　　　　　　５ |
| ３ | 手話ってな～に？　　６(公社)神奈川県聴覚障害者協会 | ４ | ロボットとITバリアフリー　　２(公社)かながわ福祉サービス振興会 |
| ５ | 鉄道のバリアフリーを知ろう　　３東日本旅客鉄道(株)横浜支社 | ６ | 災害前に体験しておきたいアプリ　　３(NPO)Check |
| ７ | 災害とバリアフリー　　神奈川県 | ８ | 気分楽々クイックマッサージ　　８(NPO)神奈川県視覚障害者福祉協会 |
| ９ | 知っている？アリオ橋本のUDクイズ！　４(株)イトーヨーカ堂 | 10 | ぬりえで学ぶカラーバリアフリー　　２(NPO)カラーユニバーサルデザイン機構 |
| 11 | 「お年寄り」に変身してみよう！　　３(福)相模原市社会福祉協議会/(福)神奈川県社会福祉協議会 | 12 | すべての人が利用できるUDタクシー　１(一社)神奈川県タクシー協会 |
| 13 | お出かけサービスってな～に！？　　(NPO)かながわ福祉移動サービスネットワーク | 14 | よかったコーナーはなかった、　６分からない |
|  |  |  |  |

問５　ステージプログラムでよかったと思うコーナーを記載してください。

|  |
| --- |
| ・歌で希望をつむごう（Music of Mind）　6・障がいのある子ってどんな気持ち？（座間キャラバン隊）　3・トークセッション　2・熊本派遣で体験したこと（神奈川県）　2・住宅のリフォーム講演（かながわ住まいまちづくり協会）・防災クイズ・来場者の対応で見ることができなかった。マイクの声がよく聴き取れなかった。・短時間しか見ていないが、座間キャラバン隊が良かった。 |

問６　メイントークセッションについて、自由に記載してください。

|  |
| --- |
| ・近年、大規模災害が発生しているため、関心が高いテーマだと思う。・トークセッションを聴く聴衆層とは異なっていたと思う。・来場者対応で、ほとんどステージは見れなかった。・ざわざわした中で、来場者に伝わったか不安。・学生によるクイズは良かったが、トークセッションはやや内容が難しかったと思う。・関係者、団体従事者らしき方が多く、県民・市民の方々の参加が少ないと感じた。バリアフリーフェスタとして、障がいをお持ちの方がいらっしゃるコトを知る。その為に何が出来るのか、傾聴と共感するためには、どうすれば良いのかを多くの様々な方々に知って頂き、共感し体感体験をして頂くコトがコンセプトである。トークセッションを聴きに来る、関心を持って頂く事前告知や日頃ご苦労されている団体様や県、市の問題を知って、聴いて、理解頂く中で、トークセッションはフェスタには如何なものか。一般のお客様が足を止め、聞き、共感には一方通行型と感じる。聞こえない・見えない・・そもそも関心が低い方々にバリアフリーを認知頂く、イベントとしてトークセッションよりも、参加して、知り、体感するコーナーやサポートを充実すべきと感じる。・パネリストとして参加したが、時間が短すぎる。企画そのものは良いと思うので、　もう少し時間を多く取ってほしい。・講演記録は、後日ホームページに掲載されるのか。・内容が良かったので、観客がもっと居たら良かった。・テーマが良かった。 |

問７　貴団体において、今回のフェスタで行った広報を記載してください。（○はいくつでも）(n=23)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １ | 団体内への広報用ちらし配布 | 11 |  |
|  | ２ | 広報用ちらしの一般配布（配布場所：来客者、知人、会場内、事務所内配架） | 8 |  |
|  | ３ | インターネットでの告知（広報手段：ホームページ・Twitter・Facebook・その他（メーリングリスト） | 7 |  |
|  | ４ | 広報媒体への掲載（具体的な広報媒体：点字版、録音版、拡大文字版の会報誌） | 2 |  |
|  | ５ | テレビやラジオなど、マスコミを使った告知（具体的な広報媒体：　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
|  | ６ | その他（　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
|  | ７ | 広報は実施していない | 5 |  |
|  |  |  |  |  |

問８　次回フェスタが開催されるとしたら、また参加したいと思いますか。あてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ） (n=23)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　参加したい 9 | ２　分からない 11 | ３　参加したくない 2　４　未回答　　1 |

【問８で「２分からない」「３参加したくない」とお答えの方に】

問８－２　参加したいと思えなかった理由は何ですか。（○はいくつでも） (n=13)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １ | 準備する時間がない 4 |  | ２　スタッフが確保できない 4 |  | ３　予算がない 3 |  |
|  | ４ | 団体の取組みとフェスタの趣旨が違った 1 |  | ５　効果が少ない 2 |  |  |  |
|  | ６ | その他 7（　場所が悪い、ステージ時間が短い、依頼があれば可能、他の行事と調整を要する） |  |
|  |  |  |  |  |

問９　次回フェスタが開催されるとして、何か課題がありましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
| ・事前の告知だけでは、参加や関心、参加する意識醸成は難しい。・フェスタは集大成の場であり、日頃からの活動内で、コンセプトとして、強み弱みを産官学で作り上げることが必要（一過性で当日の件数の増減でＫＰＩするのは疑問）・誰に・どの様に・何を目的として・・、認知を広める、新たな参加を拡大する等が弱いフェスタ開催前にアリオ橋本のホームページでバリアフリーフェスタのお知らせを見たが、詳細に関する記述がなかった。しっかりした内容を載せるべきだろう。フェスタの場所を考える場合は早めに考え始めなければいけないと思います。神奈川県のいろいろなところで開催することも大切だと思います。・毎回、同じ場所で開催されているが、他の市町村での実施を検討されたらどうか。また、相模原市で開催される場合についても他の区で実施することが望ましいと思う。・次年度のフェスタの取り組みの方向性や具体的な内容、県民会議、参画メンバーの役割等は早めに調整する必要を感じる。（本会の場合、開催地の社協との間で調整を図るケースが多いため）・次回のフェスタ会場は別の場所でやったほうが良い。候補地については、各出展団体に協力してもらい探してもらってはどうか。・当日の一般参加者が多いところがあれば良い。・同じ場所なら、開催時間は１１：００－１７：００位の方がお客さんが入るかもしれない。・来場層の目的が買い物であるため、なかなか興味を持ってもらえなかった。そのため、体験勧誘を増やそうと、いろんなブースで体験勧誘が行われており、全く興味がないお客様にとっては、迷惑がかかったのではないかと心配している。参加者が興味あるブースだけでなく、一本の導線で全てのブースを廻れるような仕組みを考えてもいいと思う。また、フェスタの会場を囲い、勧誘等は外のみで行う工夫も必要ではないか。・ステージプログラムの開始時間　（理由：午前中のステージプログラムでは空席が目立っていたと思う。参加者が一番集中しやすい午後の時間帯に開始時間を設定してはどうか。）・毎年、橋本で結局、その周辺しか理解が広まっていない。相模原市内の学校の生徒、先生たちの参加がなくて未消化気味。会場候補について、平塚市と海老名市のららぽーと、藤沢市のテラスモール、横浜駅地下街等々。会場の確保が難しいことは承知しているが、頑張ってほしい。・会場の適性の問題からアリオ橋本での実施が定着しているが、県の取り組みとしては毎回同じ場所での実施は望ましくない。 |

問10　御意見や御感想などありましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
| ・メディアを呼ぶイベントにするなら、初期段階で想定して作らないと、取材は入らないと思う。今回はぶれていたので、よく分からなかった。・今回初めて参加させていただきました。誠にありがとうございます。・障がいをお持ち、関心がある、関心が無い・・様々な方が参加する場・それだけの目的で　参加する(関係者など)以外の県民・市民さんへの警鐘や啓蒙活動が日頃から不可欠であり、　参加団体様の一部で、コーナー暇だから飲み食いや足を組んだり、スマホ等で時間潰したり　参加される方への気配り・配慮出来ない団体様などは参加しない方が良い。・フェスタに対し、影響力大きいメディア・ＳＮＳ等、更には若い世代の市民さんの参加を如何に集客出来るかの仕掛けが弱い。フェスタの方向性をハッキリさせるためには、全ての出展者が合同で出展するのが望ましい。そのためには各出展団体間でどのような関連を持たせるか、会議で調整する必要があると思う。・準備や撤収の時間がスムーズに行われ、事務局の準備、段取りが行き届いていた。・今回はアリオが改装中だったようですが、来店者数はどうだったのでしょうか。実際に私はきけなかったのですが、トークセッションなど核になるイベントがあるのはいいと思います。舞台でのパーフォーマンス、踊りや歌も楽しかったですね。・ＵＤタクシーは県下では、かなり走っているも、相模原ではほとんどないので、知っている方はほとんどいなかった。普通料金で乗車できることを宣伝するが、もっと普及してほしい。・本会として、バリアフリーフェスタへの出店のあり方を見直す必要性を感じている。本会としては、「バリアフリー施策」に関連した事業を行っていない。一方、一部の市町村社協では独自で事業を行っている状況がある中、本会としては実施している市町村社協と協働で出展することとなり早い段階からの個別の調整が必要となってしまう。そのため、今後、開催地が変わることや新たな企画要素があったうえでブース出展を行う場合は検討しなければならない。・ブースがかなり狭かった。・いろいろな体験ができて良かった。上記　問４②の時間が短くて残念だった。・橋本だけでなく、神奈川県内を市町村と早めに提携し持ち回りで開催して欲しい。規模の大きさや人数は、成功指標の一つだと思うが全てではない、と思う。・出展者間での来場者の勧誘等に繋がるため、目標人員等の設定はいらないのではないかと思う。・今回、初めてバリアフリーフェスタに出展しました。事前の会議で会場レイアウトを見せて頂きましたが、初めての出展もありまして、中々会場のイメージが出来ませんでした。初めて出展する団体様には、会場レイアウトの他に、会場の写真や映像があると、より会場のイメージが出来ると思いました。・福祉クラブとかで活動している地元の小中学校にも参加を呼びかけたらどうでしょうか？・忙しい皆さんが集まる会議はもう少し少なく済むようにメールでの情報連携を強化すべき。 |